

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：市町村振興費 目：市町村連絡調整費

事業名 マイナンバーカード普及促進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 市町村課 企画行政係 電話番号：058-272-1111(内2574)

E-mail：c11108@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5,000 千円 (前年度予算額： 5,000 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	5,000	5,000	0	0	0	0	0	0	0
要求額	5,000	5,000	0	0	0	0	0	0	0
決定額	5,000	5,000	0	0	0	0	0	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

「デジタル田園都市国家構想基本方針」(令和4年6月7日閣議決定)において、安全・安心で利便性の高いデジタル社会実現の観点から、「デジタル社会のパスポート」であるマイナンバーカードの普及を強力に推進することとされており、県においても、引き続きマイナンバーカードの取得促進に係る取組みが求められている。

(2) 事業内容

県民のマイナンバーカード取得を促進するため、市町村と連携し、地域、施設等への出張申請サポート等を実施する。

(3) 県負担・補助率の考え方

国の方針等に基づいて実施する事業であることから、国のマイナンバーカード交付事務費補助金(補助率10/10)を活用する。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	5,000	マイナンバーカードの出張申請サポート等
合計	5,000	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「デジタル田園都市国家構想基本方針」（令和4年6月7日閣議決定）において、「マイナンバーカードの利便性向上・利活用シーンの拡大を更に推進するとともに、市町村における交付体制の強化に向けた支援を行う等、マイナンバーカードの普及を強力的に推進する。」こととされている。

(2) 国・他県の状況

全国の都道府県・市町村がマイナンバーカードの取得促進に係る事業を実施している。

(3) 後年度の財政負担

「デジタル田園都市国家構想総合戦略」（令和4年12月23日閣議決定、計画期間～令和9年度）では、引き続き、マイナンバーカードの利便性向上・利活用シーンの拡大等を更に推進するなど、マイナンバーカードの普及を推進することとされており、引き続き一定の負担が生じる見込み。

(4) 事業主体及びその妥当性

「デジタル田園都市国家構想基本方針」（令和4年6月7日閣議決定）等に基づき、県に求められている取組みである。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
マイナンバーカードがほぼ全ての県民に行き渡ることを目指す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R3. 12)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①マイナンバー カード交付状況	37.6%		100%	100%		
②						

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	
令和3年度	<p>マイナンバーカード及びマイナポイントの普及促進を図る新聞広告を実施し、県民への交付率向上につなげることができた。</p> <p>指標① 目標：100% 実績：40.9% 達成率：40.9%</p>
令和4年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>国においてマイナンバーカードの利便性向上・利活用拡大の取組みが進められており、県民の取得促進の必要性が増加している。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 マイナンバーカードがほぼすべての県民に行き渡るよう、強力に取得促進の取組みを進めていくことが必要。</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか ほぼ全ての県民に行き渡るまで、継続した取組みが必要。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	<p>【〇〇課】</p>